

Application Note

— こんな要望にお応えします —

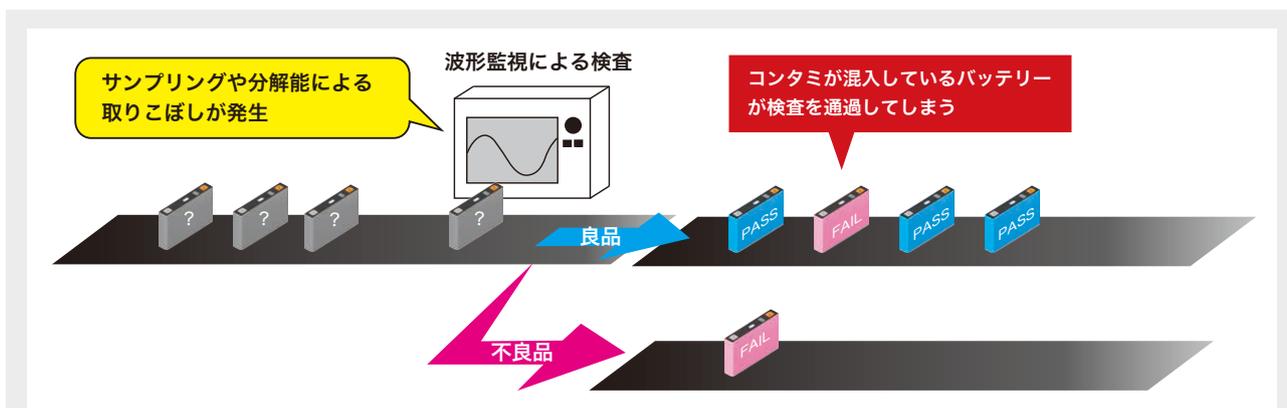
コンタミを検出したい

サンプリングや分解能による見落としを解決

バッテリーの劣化は重大な事故（火災など）に繋がる危険性があるため、その安全性や品質管理が非常に重要です。検査の精度を高め、不良品バッテリーが市場に流出することを防がなければなりません。



課題 バッテリーにコンタミが混入していても、検査で検出できない



コンタミを検出するためには、波形計測器を使用して印加する電圧波形や電流波形を確認するのが一般的です。しかし、計測器の波形検出能力によってはコンタミを検出できず、コンタミが混入されたバッテリーが市場に流出してしまうおそれがあります。

解決策 BT5525 の BDD (Break Down Detect) 機能で不良品を正確に検出



BT5525 の BDD 機能で、微小な電圧や電流の変化を正確に捉えることができます。良品と不良品を正確に判別することで、波形計測におけるデータ取りこぼしが防げます。正確な検査により高品質のバッテリーが生産できます。

使用機器 絶縁抵抗試験器 BT5525 HIOKI 製品

HIOKI

© 2022 HIOKI E.E. CORPORATION
application_BT5525_BDDfunction_J1_220121

記載の内容は 2022 年 1 月 21 日現在のもです。記載の内容はお断りなく改正・改訂することがあります。使用している会社名および製品名は、各社の登録商標もしくは商標です。